

「MACBETH」演劇×オペラ

＜場所＞スコットランド及びイングランド
★シェイクスピアの原作 ★ヴェルディのオペラ

- ☆第一幕 第一場：場所の指定なし / 魔女
- ★「何をしたの？教えて！」 魔女
- ☆第一幕 第三場：荒れ地 / マクベス、魔女
- ★「マクベス万歳！グラミスの殿様、マクベス万歳！グラミスの殿様」 魔女
- ☆前場と同じ / マクベス、ロス
- ★「これで二つの予言は当たった」 / マクベス
- ☆第一幕 第五場：マクベスの居城の前 / マクベス夫人
- ★「勝利の日に私はそれらに出会ったのだ～ さあ！いらっしやい！」 / マクベス夫人
- ☆前場と同じ / マクベス、マクベス夫人
- ★「おお、私の妻！～コーダの殿様」 / マクベス、マクベス夫人
- ☆第一幕 第六場：マクベス居城の前 / マクベス夫人、ダンカン
- ☆第一幕 第七場：マクベス居城の中庭 / マクベス、マクベス夫人
- ☆第二幕 第一場：マクベス居城の中庭 / マクベス
- ★「妻に伝えてくれ～これが私の使う短剣か？」 / マクベス
- ☆第二幕 第二場：マクベス居城の中庭 / マクベス、マクベス夫人
- ★「ついに王は眠った…～誰だ、そこにいるのは？」 / マクベス、マクベス夫人
- ☆第二幕 第三場：マクベス居城の中庭 / マクベス、マクベス夫人、マクダフ
- ★「地獄の口、大きく開けて」 / マクベス、マクベス夫人、合唱

***** 休憩 15分 *****

- ☆第三幕 第四場：宮中大広間 / マクベス、マクベス夫人、レノクス
- ★「王様に幸あれ！～行け、地獄の妖怪！」 / マクベス、マクベス夫人、合唱
- ★「湯の中で猫が三度鳴いた」 魔女
- ☆第四幕 第一場：洞窟 / 魔女
- ★「何をしている、奇妙な女たち？」 / マクベス、魔女
- ☆第五幕 第一場：城内の一室 / マクベス夫人、侍医、侍女
- ★「ここに、まだシミがある…」 / マクベス夫人
- ☆第五幕 第三場：城内の中庭 / マクベス、召使
- ★「裏切り者め！～老境を慰める慈愛、尊敬、愛」 マクベス
- ☆第五幕 第五場：城内の中庭 / マクベス、召使、シートン
- ★「お亡くなりになった！～あの叫び声は何だ？」 マクベス、侍女
- ☆第五幕 第八場：城門の前 / マクベス、マクダフ
- ★マクベスのモノローグ（初版より） マクベス

出演者プロフィール

金子 由之／マクベス（演劇）

東京都出身。日本工学院専門学校演劇科卒業。昴演劇学校を経て、劇団昴に所属。
近年の主な出演舞台に「欲望という名の電車」「ナイチンゲールではなく」「母・肝っ玉とその子供たち」「クリスマス・キャロル」「危機一髪」「ジャンヌ」音楽劇「わが町」「リア王」「月の獣」などがある。
また、ドラマ「土曜ワイド劇場 100の資格を持つ女 10」（テレビ朝日）、吹替「主任警部アラン・バンクス」（アラン・バンクス役）「朱蒙～チュモン～」(ヨンタバル役)「アベンジャーズ」シリーズ(エリック・セルヴィグ役)、ラジオドラマ「赤い月」、ラジオ朗読「動物もまた人間である」(以上NHK)など幅広く出演。

今井俊輔／マクベス（オペラ/バトン）

東京藝術大学声楽科首席卒業。東京藝術大学院独唱科修了。その後、渡伊。
第18回松田トシ賞、アカンサス賞、同声会賞を受賞。同声会新人演奏会、読売新人演奏会出演。
また、卒業時の成績により皇居内の桃華楽堂にて御前演奏を行う。日伊声楽コンコロソ二位受賞。
近年の出演オペラ作品として、二期会60周年記念公演『マクベス』タイトルロール(指揮：アレクサンドル・ヴェデルニコフ)『道化師』トニオ(指揮：佐藤宏充)その他出演オペラレパートリーは、ヴェルディやプッチーニといった作品を主軸として、15役以上の主役、プリモバトン役を演じてきている。
また『メサイア』『第九』などのソリストを務め、イタリアではボローニャとマントヴァを拠点に活動している。
BS日テレ『BS日本こころの歌』出演。二期会会員。

磯辺万沙子／マクベス夫人(演劇)

福岡県出身。日本大学芸術学部演劇学科演技コース卒業。昴演劇学校を経て、劇団昴に所属。
近年の主な出演舞台に「ワーニャ伯父さん」「花粉熱」「アルジャーノンに花束を」朗読劇「ロルカとギター」
「ジュリアスシーザー」「河の向こうで人が呼ぶ」「危機一髪」などがある。
また、「モンスターズ・インク」(ロズ役)「プレーンズ2 ファイアー&レスキュー」(ハーヴィ役)「マッドマックス 怒りのデス・ロード」(アントワネット役)「トナイ」(朴氏役)「馬医」(カビ役)「スターウォーズ クローン大戦」(アサージ・ヴェントレス役)「グレイズ・アナトミー」(キャサリン役)「glee/グリー」(カルメン・ティビドー役：ウーピー・ゴールドバーグの声担当)などの吹替や、アニメ「GANGSTA. 」(ヨエル・ラヴォー役)など声の出演も多数ある。

石上朋美／マクベス夫人(オペラ/ソプラノ)

東京藝術大学音楽学部声楽科を首席にて卒業、同大学大学院修士課程オペラ科修了。
第10回松田トシ賞受賞。2004年、第40回日伊声楽コンコロソ第2位、同時に歌曲賞受賞、
イタリアにて第10回オペラ国際コンコロソ第2位受賞など国内外で多数受賞。
オペラ国際コンコロソの副賞としてマンチネッリ歌劇場におけるイタリアデビュー獲得、2007年『フィガロの結婚』伯爵夫人役にてデビュー。その後イタリア国内数々の歌劇場に多数出演し、『ラ・ボエーム』ミミ役、『修道女アンジェリカ』『蝶々夫人』『トスカ』タイトルロール、『イル・トロヴァトーレ』レオノーラ役など数々の役を演じている。
中でも『蝶々夫人』には3年間で20公演ほどに出演。
2008年より文化庁海外派遣研修員、野村文化財団芸術文化奨学生としてイタリア(ジェノヴァ、トリノ)へ留学。
2012年からは日本での活躍も目覚ましく、モーツァルト劇場公演「イドメネオ」エレットラ役で出演、2013年には世界的演出家P.コンヴィチユニーによる二期会オペラ公演「マクベス」マクベス夫人役にて二期会デビュー、磨き抜かれたベルカントで聴衆を魅了した。2014年1月には新国立劇場『蝶々夫人』の初日公演に急遽代役で出演し高い評価を得、その夏の“高校生のための鑑賞教室”でも好演。国立音楽大学非常勤講師。二期会会員。

北原 留美／魔女、合唱(オペラ/ソプラノ)

東京芸術大学卒業。同大学院独唱科修了。二期会オペラプロフェッショナルコースを首席にて修了。修了時に中山悌一賞を受賞。これまでにオペラ、コンサートに多く出演。近年では2012年に日生劇場50周年記念公演「フィガロの結婚」伯爵夫人役で出演する他、2013年にはミュージカル「ロックオペラ・モーツァルト」歌姫カヴァリエリ役、「サクラ大戦紐育星組ショウ」にゲスト出演するなど活動の幅を広げている。2015年7月には二期会公演『魔笛』に侍女1役で出演。声楽を秋山衛、高丈二、Dino Di Domenicoの各氏に師事。二期会会員。

高山 ゆみこ／魔女、合唱(オペラ/ソプラノ)

昭和音楽大学音楽学部声楽学科卒業。東京二期会オペラ研修所第51期修了。日独国際交流オペラ「フィガロの結婚」スザンナ役出演。東京国際芸術協会海外マスタークラス派遣助成オーディション合格。奨学金を得てウィーン国立音楽大学マスタークラス修了。選抜修了コンサート出演。マスタークラス・ディプロマ取得。第10回日本アンサンブルコンクール重唱部門、優秀演奏者賞・全音楽譜出版社賞受賞。コンセルトヘボウ交響楽団・NHK 交響楽団「マラー3番」に新国立劇場合唱にて出演。サイトウ・キネン・フェスティバル、オペラ「子どもと魔法」羊飼い・生垣役にて出演。日本財団ランチタイムコンサート他、多数出演。これまでに、大賀 寛、松浦 健、クラウディア・ヴィスカ、成田勝美 各氏に師事。Vocal Consort Tokyo 団員。二期会準会員。

遠藤千寿子／魔女、合唱(オペラ/メゾ・ソプラノ)

秋田県出身。国立音楽大学音楽学部声楽学科卒業。同大学院修了。二期会オペラ研修所第53期マスタークラス修了。修了時、インターン研修として二期会オペラ公演「サロメ」(P・コンヴィチユニー演出)ヘロディアス役アンダースタディーを務める。卒業演奏会、大学院新人演奏会、第76回読売新人演奏会、第86回二期会オペラ研修所コンサート、二期会新進声楽家のタベに出演。昭和音楽大学新百合ヶ丘キャンパスオープニング記念「9 音楽大学学生による室内楽の祭典」、日本経営クラブ「JMC コンサート」、秋田アトリオン音楽ホール「生誕200年記念企画～ショパン&シューマンを巡って～」、「あきた県民芸術祭」、バルテノン多摩ミュージックサロンシリーズ、森鷗外記念館オープニングセレモニーなど多数の演奏会に出演。「フィガロの結婚」マルチェリーナ、「子どもと魔法」お母さん、「バルジファル」小姓、「カヴァレリア・ルスティカーナ」サントウツツア、「トロヴァトーレ」イネス、「秘密の結婚」フィダルマ、「魔笛」侍女3、「ジャンニ・スキッキ」ツイータ、「アルジェのイタリア女」ズルマ役などで出演。宗教曲ではメンデルスゾーン「3つのモテット」、J・S・バッハ「マタイ受難曲」、「ヨハネ受難曲」、「口短調ミサ」、ベートーヴェン「第九」のアルトソロを務める。第27回ソレイユ音楽コンクール入選。二期会会員。

矢崎和哉／ダンカン・マクダフ・第三の幻影・侍医(演劇)

長野県出身。JOKO演劇学校を経て、劇団昴に所属。主な出演舞台は「リア王」。また「KIRIN～日本中が肩を組む篇～」CMや、吹き替え「アメリカン・クリスマス・キャロル」などの出演がある。

矢島祐果／ロス・レノクス・第二の幻影・侍女・シートン(演劇)

東京都出身。文化学院文学科演劇コース卒業。昴演劇学校を経て、劇団昴に所属。近年の主な出演舞台に「クリスマス・キャロル」「隣で浮気?」「スタア」「プロポーズ」朗読オペラ「樋ロー葉 恋の和歌」ひとりオペラ「与謝野晶子 みだれ髪」「イノセント・ピープル～原爆をつくった男たちの65年～」「ホテル・スイート」などがある。また吹き替えでは「英雄の証明」(ヴァージリア役)などの出演がある。

舘田悠悠／従者・第一の幻影・召使(演劇)

富山県出身。埼玉県自由の森学園高等学校卒業。JOKO演劇学校を経て、平成26年より劇団昴に所属。出演舞台に「ホテル・スイート」がある。

笈沼 甲子／ピアノ

桐朋学園女子高等学校及び桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。その後、東邦音楽総合芸術研究所に於いて伴奏法を学ぶ。ピアノを芳賀みどり、斎藤久子、兼松雅子、伴奏法を白石隆生、ライナー・ホフマンの各氏に師事。ドイツ歌曲を佐々木成子、日本歌曲を伊藤京子各氏の元で研鑽を積む。第5回東京声楽コンクールにて最優秀伴奏者賞を受賞。過去7回行われたソロリサイタルはいずれも好評を博した。現在は伴奏者、ソリストとしてコンサート、コンクール、録音等多岐に渡って演奏活動を行う他、「若い演奏家の為のプロジェクト」を立ち上げ、コンサート及び学校での音楽鑑賞教室等のプロデュースを行っている。二期会愛好家クラス、二期会仏歌曲研究会、コーロステラピアニスト。日本演奏連盟会員。

STAFF(照明プラン/照明・音響操作) 江崎 泰介

「マクベス/MACBETH」 演劇×オペラ

2015年11月6日(金)14時・19時

7日(土)13時

THE GLEE

<ご挨拶>

本日はご来場下さいまして誠にありがとうございます。

「マクベス」演劇×オペラと題しました本日の公演は、シェイクスピアの原作とヴェルディの

オペラを交互に上演致します。

オペラはイタリア語で字幕はございませんが、役者と歌手が入れ替わり同じ場面を演じます。

登場人物と演じる場面を絞り込み、シェイクスピアのセリフの緊張感とヴェルディの音楽の求心力でマクベスとマクベス夫人の心情をより深く描き出したいとこの公演を企画、磯辺万沙子氏の協力を得て構成致しました。

シェイクスピア四大悲劇の1つ「マクベス」。今回は違った角度からお楽しみ頂ければ幸いです。

笈沼 甲子